



読書の取組について

本校の子どもたちの学力面の課題として、「文章や資料をじっくりと読むことに慣れていない」「おおまかな内容を把握することが苦手」が挙げられています。本校では、本に触れる時間を増やすため、朝の郡山タイムの時間で読書の時間を設定したり、絵本の読み聞かせの時間を設定したりしています。また、「毎週1冊以上、図書館から本を借りる」取組をしています。夏休みにも本に触れる取組をしますので、保護者のみなさんのご協力をお願いします。

【夏休み「親子で読書」について】

今年度も親子読書のご協力をお願いします。夏休み中に6日間、親子で読書をする時間を作ってください。よろしくお願いします。子どもたちには、「親子で読書カード」を渡します。感想は子どもたちで書くことになっています。

《いっしょに読書》

親子で同じ本と一緒に読み、それぞれの感想を言い合ってみてください。

《読み聞かせで読書》

絵本だけでなく、少し長いお話を何日かけて読み聞かせする方法もあります。

《めいめい読書》

同じ時間、同じ場所で、それぞれが読みたい本を読み、後で感想を言い合います。

地区補導について

天栄中学校区では、教員、主任児童員の方が集まって、各校の問題行動や事故の様子などの情報交換をし、その後、地域の補導活動をしています。この会議の中で、教育委員会（教育支援課）から、令和5年度の不審者、交通事故等の報告がありましたので、この場を借りて、情報共有をいたします。

【不審者報告】

- ・不審者の内訳としては、主に登下校中の「声かけ」「つきまとい」の報告が多くありました。
- ・不審者にあった際にはホイッスルを吹き、その場から離れるよう、お家でも子どもたちに伝えてください。

【交通事故報告】

- ・交通事故は、小学生より中学生の自転車の事故の方が多いです。
- ・原因は、交差点や三叉路での一旦停止をしなかったこと、左右確認をしなかったことです。放課後、自転車等で外出する時も、交差点での飛び出しのないよう、お家でも子どもたちに、伝えてください。

6月20日(木)平和学習(6年生)

6月23日の沖縄慰霊の日に合わせて、学校支援ボランティアの城ノ口さん、山原さんを講師に迎えて、平和学習を行いました。絵本の読み聞かせや歌を聞いたり、太平洋戦争について学んだりしました。

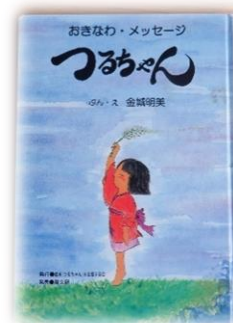


今の日本は幸せな方だし、今生きていることも幸せだから感謝して、生きなくてはいけないと思いました。

この読み聞かせを聞いて、こんな苦しい思いをしたから、平和主義が定められたとわかりました。

今の自分たちが平和に成人できるのは、戦争中の人たちが、死ぬ気で戦争を耐え抜いてきたからだとわかりました。

読み聞かせを聞いて、本当のこわさやおそろしさがよくわかりました。平和主義というのがあって、安心しました。



6月28日(金)模擬裁判～津地方検察庁(6年生)

裁判官、検察官、弁護士、裁判員等の役割になって、実際の裁判を体験してみました。それぞれの立場の考え方を理解し、主張することや、相手を説得したりすることの難しさや大切さ、中立的な立場での判断の難しさを経験することができました。

先生の演技がすごすぎて圧倒されました。手錠をつけたら、けっこう重かったし、手がぬけませんでした。

検察官は裁判に立ち会い、被告人が罪を犯したことを証明しているということを初めて知りました。

模擬裁判で弁護士の役をやって、セリフはたった3つだったけど、とても良い経験になったと思います。

この模擬裁判では、被告人は無罪だと思いました。証拠が不十分だったと思いました。



7月2日(火) いじめの予防授業～三重弁護士会(5年生)

いじめ問題に関わる弁護士を講師に招き、いじめが人権侵害であり、絶対に許されないということを伝えてくれました。いじめを止めるために、一人ひとりができることを考える機会となりました。

いじめをなくすためには、まず勇気をだして「やめなよ」と声をかけたいです。

いじめられている子の気持ちになって、相談にのったり、声をかけたりしたいです。

いじめは、している人は軽い気持ちでしているのかもしれないけれど、いじめを受けている人は、悲しい気持ちになっていることがわかりました。

いじめられている子がいたら、味方につきたいです。

